

# 第1回 名大本番レベル模試 世界史

## 採点基準

全4問 90分 200点満点

### 問題I (50点)

#### 採点基準

---

問1

- a 2点
- b 2点
- c 2点
- d 2点
- e 2点

問2 (基準の合計10点→8点満点)

〔模範議会①〕(模範議会は)(大) 貴族・(高位) 聖職者・騎士・都市の代表(市民)で構成された 4点

- ・ 貴族・高位聖職者・騎士・都市の代表の1つの身分につきそれぞれ1点

〔模範議会②〕(模範議会は)身分制議会である 2点

〔模範議会③〕議会の構成が当時の身分制社会/社会を(模範的に)表していた/後の議会の模範となった 4点

問3 (基準の合計12点→12点満点)

〔黒死病の影響〕黒死病(ペスト)によって人口/労働力が減少した 4点

〔農民の地位向上①〕領主は労働力を確保する必要があった 2点

- ・ 人口の減少により領主が労働力を求めたことに触れられていれば可

〔農民の地位向上②〕(①のために)領主は農民の待遇を改善した/農民の賃金が上昇した 2点

- ・ 「農民の身分的束縛がゆるめられた」も可

〔農民の地位向上③〕(②の結果)農民は豊かになった/経済力をつけた/貨幣を蓄えた 4点

- ・ ②との関連が読み取れない場合は加点しない

問4 2点

問5 2点

問6 2点

問7

(1) 2点

(2) (基準の合計16点→12点満点)

\* イギリス国教会の成立過程 (基準の合計12点→8点)

〔イギリス国教会の成立過程①〕(エドワード6世の時に)一般祈禱書が制定された 4点

- 一般祈禱書に言及せず〔成立過程②〕と「エドワード 6 世」を関連付けている場合は 2 点のみ  
〔イギリス国教会の成立過程②〕（①によって）教義が定められた 2 点
- 〔イギリス国教会の成立過程③〕（エリザベス 1 世の時に）統一法が制定された 4 点
  - 統一法に言及せず〔成立過程④〕と「エリザベス 1 世」を関連付けている場合は 2 点のみ  
〔イギリス国教会の成立過程④〕（③によって）イギリス国教会（の基盤）が確立した／礼拝（祈禱）の統一を図った 2 点
  - 「(③によって) イギリス国教会が成立した」も可とする

\* イギリス国教会の教義（基準の合計 12 点→8 点）

- 〔イギリス国教会の教義①〕 イギリス国教会はカルヴァン主義に基づいた／カルヴァンの教義を採用した 4 点
- 〔イギリス国教会の教義②〕 イギリス国教会はイギリス国王を頂点とした 2 点
- 〔イギリス国教会の教義③〕 イギリス国教会にはカトリック的な部分が残った 4 点
- 〔イギリス国教会の教義④〕（③の具体例）イギリス国教会は司教制（主教制）を維持した 2 点
  - 「イギリス国教会はカトリックに似た儀式を行っている」も可

## 問題Ⅱ (50点)

### 採点基準

問1

a 2点

b 2点 ・フビライは「クビライ」表記も可

問2 2点 ・「宋」は不可

問3 2点 ・ホラズム朝, ホラズム王国も可

問4

人名 2点

戦い 2点 ・ヴァールシュタットの戦い, リーグニッツの戦いも可。リーグニッツは「レグニツァ」表記も可

問5 (基準の合計14点→8点満点)

〔統治制度①〕中国の伝統的な官僚制／行政機構を継承した 2点

- ・ 元朝以前との連続性が読み取れないものは不可
- ・ 「行政機構」については「中書省」「枢密院」「御史台」など具体的な機関名を明記しても可

〔統治制度②〕地方には行中書省（行省）をおいた 1点

〔統治制度③〕宗教／（従来の）社会／文化に対して寛容だった 2点

〔人事・政治運営①〕実力を重視して登用した 2点

- ・ こうした登用の具体例を挙げたものも可（例「武人／実務官僚を重用した」は可）

〔人事・政治運営②〕色目人が財務官僚として重用された 2点

- ・ 「色目人を重用した」など財務面で貢献したことが読み取れないものは1点のみ

〔人事・政治運営③〕色目人は中央アジア／西アジア出身だった 1点

- ・ 元よりも西方の出身であることが読み取れば幅広く表現を認める

〔人事・政治運営④〕科挙が（一時）廃止された／儒学が軽視された／士大夫の活躍の余地が乏しかった 2点

〔人事・政治運営⑤〕モンゴル人中心の統治／モンゴル人による側近政治が行われた 2点

- ・ 皇帝との個人的つながり／血縁関係が重視されたことに触れたものも可

問6 (基準の合計13点→11点満点)

\* 成立過程 (基準の合計8点→5点)

〔成立過程①〕フラグはモンケの命を受け（て西アジア遠征を行っ）た 2点

〔成立過程②〕フラグがアッバース朝を滅ぼした 3点

- ・ 「バグダードを占領した」など、アッバース朝を滅ぼしたことが明確にわからないものは1点のみ
- ・ 主語が誤っている、はっきりしないものは2点のみ

〔成立過程③〕フラグがイル＝ハン国を建国した 2点

主語が誤っている、はっきりしないものは1点のみ

〔成立過程④〕（イル＝ハン国の）首都はタブリーズであった 1点

\* 最盛期までの過程 (基準の合計14点→8点)

- 〔最盛期までの過程①〕 イラン系官僚を行財政官僚として用いた 2点
- 〔最盛期までの過程②〕 フラグ（イル＝ハン国）はシリアに侵攻した／マムルーク朝と戦った 2点
- 〔最盛期までの過程③〕（シリアへの侵攻は）マムルーク朝（バイバルス）に撃退された 1点
- 〔最盛期までの過程④〕（イル＝ハン国は）ルーム＝セルジューク朝を属国とした 1点
- 〔最盛期までの過程⑤〕 ガザン＝ハンはイスラーム教を国教とした 3点
- ・ ガザン＝ハン自身がイスラーム教に改宗したことを示しても可
  - ・ 「ガザン＝ハンの時にイスラーム化した」など内容が曖昧なものは2点のみ
  - ・ 国教化した（自ら改宗した）主体がわからないものは1点のみ
- 〔最盛期までの過程⑥〕（⑤は）（多数派である）ムスリムとの融和を企図したもの 1点
- 〔最盛期までの過程⑦〕 ガザン＝ハンはラシード＝アッディーンを宰相とした 2点
- 〔最盛期までの過程⑧〕 ガザン＝ハン（ラシード＝アッディーン）はイクター制を導入した 1点
- ・ 「イスラーム式の税制を導入した」など、税制をイスラームのものに改めたことがわかれば可
- 〔最盛期までの過程⑨〕 ガザン＝ハンはイスラーム文化を保護した／発展させた 1点

問7

(1) 2点

(2) 2点

問8 2点

問9 2点

問10（基準の合計15点→11点満点）

- 〔ビルマ①〕 ビルマではパガン朝に侵攻した 2点
- ・ 侵攻をパガン朝滅亡の直接的原因とするものは1点のみ（例「モンゴル軍がパガン朝を滅亡させた」は1点のみ）
- 〔ビルマ②〕 パガン朝はモンゴルに服属した／モンゴルの侵攻がパガン朝の衰退・滅亡につながった 1点
- 〔ベトナム①〕 ベトナムでは陳朝に侵攻した 2点
- 〔ベトナム②〕 ベトナムではチャンパーに侵攻した 2点
- 〔ベトナム③〕 陳朝はモンゴルを撃退した／陳朝は一時的に（モンゴルに）服属した 1点
- 〔ベトナム④〕 チャンパーはモンゴルを撃退した 1点
- 〔ベトナム⑤〕（③により）陳朝では民族意識が高まった 1点
- 〔ジャワ①〕 モンゴル軍のジャワへの侵入は撃退された 2点
- ・ 最終的に撤退に追い込まれたことが示されていれば幅広く表現を認める
  - ・ 撃退の主体をシンガサリ朝としているものは可だがマジャパヒト王国としているものは1点のみ
- 〔ジャワ②〕（①の結果）マジャパヒト王国が成立した 2点
- ・ 「マジャパヒト王国がモンゴルの干渉を排除した」など、時系列が誤っているものは不可
- 〔東南アジア全体〕 海上交易が活発化した 1点

## 問題Ⅲ (50点)

### 採点基準

問1 2点

問2

(1) 2点

(2) (基準の合計12点→8点満点)

〔特徴①(様式名)〕ガンダーラ美術 2点

〔特徴②〕ヘレニズム／ギリシアの影響を受けた 2点

〔特徴③〕(②が) インドの様式と融合した 2点

〔特徴④〕仏教美術である 2点

- ・ 「仏像」という語を用いているなど仏教美術であることが文脈から読み取れれば表現は幅広く許容

〔特徴⑤〕(特徴②の例) 顔の彫りが深い／ひだのある衣服／写実的な顔立ち／たくましい体つき／口ひげ 2点

〔特徴⑥〕中国／日本にも影響を与えた 2点

- ・ インド以外の地域に広まったことがわかれば表現は幅広く許容

問3

③ 2点

④ 2点

問4 2点

問5 (基準の合計6点→4点満点)

〔交易品①〕サハラ砂漠産の塩(岩塩) 2点

- ・ 産地に言及していないものは1点のみ(②・③も同様)

〔交易品②〕ニジェール川産の金 2点

〔交易品③〕ギニア湾岸産の象牙／奴隷 2点

問6 2点

問7 2点

問8 (基準の合計14点→9点満点)

〔改革①〕西欧化／近代化／中央集権化改革だった／絶対王政の確立につながった 2点

〔改革②〕常備軍の設置／徴兵制の導入 2点

〔改革③〕官僚制の整備／教会(／貴族)を統制下においた 2点

〔改革④〕西欧の慣習(／科学／技術(者))を導入した／産業の振興 2点

〔改革⑤〕ペテルブルクを建設した 1点

〔改革⑥〕ペテルブルクに首都を移した 2点

〔改革⑦〕(⑥の目的) 西欧との関係強化 2点

- ・ 「ペテルブルクは「西欧への窓」と位置づけられた」も可

〔改革⑧〕(ペテルブルクは) 北方戦争で得た／スウェーデンから得た 1点

問9

⑩ 1点

⑪ 1点

⑫ 1点

問10 (基準の合計12点→12点満点)

\* 事件名・当事国 (基準の合計4点→4点)

〔事件名〕 ファショダ事件／ファショダで起こった 2点

〔当事国〕 イギリスとフランス 2点

\* 過程 (基準の合計13点→8点)

〔過程①〕 ファショダはスーダンに位置する 1点

〔過程②〕 イギリスはアフリカ縦断政策を進めていた 2点

〔過程③〕 フランスはアフリカ横断政策を進めていた 2点

〔過程④〕 フランスが譲歩した (ため軍事衝突は回避された) 2点

〔過程⑤〕 (④の結果) イギリスはスーダンを確保した 2点

- ⑦で英仏協商と関連付けている場合「イギリスはエジプトでの優越を認められた」も可

〔過程⑥〕 (④の結果) フランスはモロッコを確保した 2点

〔過程⑦〕 (④の結果) 英仏関係が改善した／英仏協商が成立した 2点

## 問題IV (50点)

### 採点基準

(基準の合計 66 点→50 点満点)

\* 平民の戦争参加と政治参加 (基準の合計 28 点→20 点)

[貴族政①] 貴族が国防の中心だった／貴族が軍事を担っていた 4 点

[貴族政②] (図像より) 貴族は馬に乗って戦った／戦争において騎馬を利用した 2 点

[貴族政③] 貴族が政治を独占していた／貴族政が行われていた 2 点

[平民の戦争参加①] (紀元前 7 世紀以降) 商工業が発展した／交易活動が活発化した 2 点

[平民の戦争参加②] (①により) 平民の一部が富裕化した／経済力を高めた 2 点

- 平民の一部が財力を高めたことがわかれば可
- 以下、平民ではなく「市民」と表記しているものには加点しない

[平民の戦争参加③] (①により) 武具の価格が低下した 2 点

[平民の戦争参加④] (富裕化した) 平民が武具を自費で調達した／武具を自弁した／自費で武装した 4 点

[平民の戦争参加⑤] 平民が (重装歩兵として) 戦争に参加するようになった／国防を担うようになった 4 点

- 平民が軍事に参加するようになったことがわかれば可

[平民の政治参加①] (国防に参加した) 平民が参政権を求めた／政治的発言力を高めた 4 点

[平民の政治参加②] 平民は貴族と対立した／貴族の政治独占が困難になった／貴族政が動揺した 2 点

- 貴族の政治独占が揺らいだことがわかれば可

\* アテネの諸改革 (基準の合計 46 点→30 点)

[ドラコンの改革] (紀元前 7 世紀頃) ドラコンが成文法を制定した／慣習法を成文化した 4 点

[ソロン①] (紀元前 6 世紀頃) ソロンが平民と貴族の調停／対立解消を試みた 4 点

- 以下「ソロン」「ペイシストラトス」の各要素について人名を挙げていないものには加点しない

[ソロン②] ソロンは財産政治を実施した／(家柄ではなく) 財産に応じ参政権を定めた 4 点

[ソロン③] (②により) 平民の政治参加の道が拓かれた／平民の一部が政治に参加した 2 点

[ソロン④] ソロンは負債を帳消しにした／債務奴隷を禁止した／人々の没落を防いだ 2 点

[ペイシストラトス①] (紀元前 6 世紀に) ペイシストラトスが僭主となった／僭主政治をしいた 2 点

- 「ペイシストラトスが独裁政治をしいた」のように僭主について言及のないものには加点しない

[ペイシストラトス②] ペイシストラトスは平民／中小農民の支持を得て僭主になった 2 点

[ペイシストラトス③] ペイシストラトスは中小農民を保護した／商工業を発達させた 4 点

[クレイステネス①] クレイステネスは血縁に基づく部族制／4 部族制を解体した 2 点

- 旧来の部族制が血縁に基づくものであるとわからないものには加点しない
- 以下の加点要素では断りが無い限り「クレイステネス」への言及がなければ加点しない

[クレイステネス②] クレイステネスはデーモス (区)／地縁に基づく部族制／10 部族制を導入した 4 点

- 「クレイステネス」への言及がないものは 2 点のみ

[クレイステネス③] (①②により) 貴族の弱体化が進んだ／貴族の権力基盤を削った 2 点

- 「市民の参政権が平等となった」でも可

[クレイステネス④] クレイステネスは 500 人評議会を設置した 4 点

[クレイステネス⑤] クレイステネスは陶片追放（オストラシズム、オストラキスモス）を制定した 4 点

- 「クレイステネス」への言及がないものは 2 点のみ

[クレイステネス⑥] (⑤により) 僭主の出現防止を図った 2 点

[クレイステネス⑦] クレイステネスの下で民主政の基礎が確立した／アテネ民主政が開始した 4 点

- 「民主政が完成した／確立した」などこの時点で完成したかのように読める記述は不可

\* ペルシア戦争とアテネ民主政の完成（基準の合計 20 点→16 点）

[ペルシア戦争①] サラミスの海戦でペルシア軍を撃破した 2 点

[ペルシア戦争②] 軍船／三段櫂船の漕手を無産市民／下層市民が担った 4 点

- 主体が貧民層であることを明示していない場合は加点しない

[ペルシア戦争③] (ペルシア戦争後) 無産市民の地位／発言力が向上した 4 点

[アテネ民主政①] (紀元前 5 世紀頃) ペリクレスがアテネ民主政を完成／確立させた 4 点

- 「市民間の徹底的な平等を実現した／市民の参政権の平等を実現した」といった表現も可

[アテネ民主政②] 民会が最高議決機関となった 2 点

- 「民会が成立した」は不可

[アテネ民主政③] (多数決による) 直接民主政が採用された 2 点

[アテネ民主政④] 役人（／陪審員）の抽選制が採用された／民会（／法廷）での勤務に手当が付与された 2 点